

## 平成28年度ふれあいサッカー教室



1月13日(金)、鷺宮小学校で平成28年度ふれあいサッカー教室(主催:(一社)埼玉県障害者スポーツ協会)が行われました。

大宮アルディージャのU-12コーチである西村陽毅さんと四分一龍之介さんが、同校の2年生の児童にドリブル・シュートなどを指導し、最後にはコーチ対児童のゲームで児童が勝利し、子どもたちは大盛り上がりで楽しんでいました。

## ものづくりの魅力発信授業



▲菓子製造でウエディングケーキを作る様子

1月27日(金)、栗橋南小学校で「ものづくりの魅力」発信授業(主催:埼玉県職業能力開発協会)が行われました。今回は、左官と建築板金、菓子製造が行われ、それぞれものづくりマイスターが直接出向き、児童たちにもものづくりの楽しさや魅力を教えていました。

菓子製造では、ウエディングケーキ作りとマジパン細工が行われ、生クリームで素敵なデコレーションをしていました。児童たちは思い思いの作品を作り、完成品を嬉しそうに眺めていました。

## 久喜市在宅医療・介護連携フォーラム



1月15日(日)、菖蒲文化会館(アミーゴ)で久喜市在宅医療・介護連携フォーラムが行われました。

地域包括ケアシステムを題材とした講演や、医療と介護をテーマとしたシンポジウムが行われ、それぞれの取り組みを紹介していました。来場者は現在の課題とこれからの取り組みについて学び、真剣な眼差しで参加していました。

# 写真ニュース

## 第18回人権フェスタINくりはし



▲おおしか保育園の太鼓演奏



▲開会行事

1月28日(土)、栗橋文化会館(イリス)で、第18回人権フェスタINくりはしが行われました。

小・中学生による人権作文の発表や市内の保育園・幼稚園の園児、小・中学校の児童・生徒による太鼓演奏や合唱等の発表が行われ、来場者から大きな拍手が送られていました。

## 災害時の医療救護に関する協定調印式



▲左から久喜市歯科医師会金子会長、久喜市医師会浅川会長、久喜白岡薬剤師会池上会長

1月27日(金)、市は(一社)久喜市医師会、久喜市歯科医師会、久喜白岡薬剤師会の各会と「災害時の医療救護に関する協定」を締結しました。

災害が発生した場合の対応として、まず、最も重要なことは人命救助であり、関係機関が協力・連携して円滑な医療救護活動が実施できるよう、災害時の救護体制の整備を進めていくものです。